

JPM北米高配当・成長株ファンド (為替ヘッジなし、3ヵ月決算型)

運用報告書 (全体版)

第49期 (決算日: 2025年5月26日)

第50期 (決算日: 2025年8月26日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPM北米高配当・成長株ファンド(為替ヘッジなし、3ヵ月決算型)」は、去る8月26日に第50期の決算を行いました。

当ファンドは北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を実質的な主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告を申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

| | | |
|-----------------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 2013年4月11日から2044年8月26日(休日の場合は翌営業日)までです。 | |
| 運用方針 | マザーファンドへの投資を通じ、主として北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的として運用を行います。 | |
| 主要投資 (運用)対象 | 当ファンド | GIM北米高配当株式マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。 |
| | マザーファンド | 北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限および 運用方法 | 当ファンド | ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式および外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 |
| | マザーファンド | 北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式等の中から配当利回りが相対的に高いとされる銘柄を選択します。配当利回りが相対的に高いと判断される銘柄を発掘するために、個々の銘柄の現在の配当状況と、将来に向けた利益成長力に着目して銘柄を選択します。株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎年4回(原則として2、5、8、11月の各26日)決算日に基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 | |

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIM北米高配当株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「北米高配当株式マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近10期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 (分配落) | 価 額 | | | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、円ベース) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 | 純 資 産 総 額 |
|------------------|--------------|-----|-------|------------------|---|-----------|----------------|----------------|--------------|
| | | 税 分 | 込 配 | み 金 期 騰 落 中 率 | | 期 騰 落 中 率 | | | |
| | 円 | | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 41期(2023年5月26日) | 9,314 | | 0 | △ 2.6 | 41,606 | △ 0.9 | 96.5 | — | 8,161 |
| 42期(2023年8月28日) | 10,149 | | 50 | 9.5 | 46,195 | 11.0 | 97.4 | — | 8,379 |
| 43期(2023年11月27日) | 10,366 | | 0 | 2.1 | 47,259 | 2.3 | 97.2 | — | 8,025 |
| 44期(2024年2月26日) | 10,464 | | 800 | 8.7 | 52,362 | 10.8 | 100.4 | — | 7,683 |
| 45期(2024年5月27日) | 10,178 | | 1,000 | 6.8 | 56,642 | 8.2 | 101.8 | — | 7,425 |
| 46期(2024年8月26日) | 9,792 | | 0 | △ 3.8 | 55,354 | △ 2.3 | 96.7 | — | 7,120 |
| 47期(2024年11月26日) | 10,395 | | 1,000 | 16.4 | 63,428 | 14.6 | 105.3 | — | 7,524 |
| 48期(2025年2月26日) | 9,774 | | 0 | △ 6.0 | 59,675 | △ 5.9 | 95.1 | — | 7,884 |
| 49期(2025年5月26日) | 8,933 | | 0 | △ 8.6 | 55,313 | △ 7.3 | 95.1 | — | 7,340 |
| 50期(2025年8月26日) | 10,002 | | 0 | 12.0 | 61,794 | 11.7 | 94.9 | — | 8,103 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)は、設定時を10,000として指数化しています(以下同じ)。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)は、Russell 1000 Value指数(税引後配当込み、円ベース)とは異なります(以下同じ)。
(注) ロンドン証券取引所グループplc及びそのグループ各社(併せて「LSEグループ」という)。(注)LSEグループ。FTSE Russellは、LSEグループが所有する一部の子会社の商号です。
「FTSE Russell」は、関連するLSEグループ各社の商標であり、ライセンスに基づきその他のLSEグループ各社によって使用されます。FTSE Russellのインデックスまたはデータのすべての権利は、当該インデックスまたはデータを保有しているLSEグループ各社に帰属します。LSEグループまたはライセンサーはいずれもインデックスまたはデータの誤りあるいは省略に対して責任を負いません。いかなる当事者も、この連絡に含まれるインデックスまたはデータに依存することはできません。LSEグループからのデータの追加配布は、関連するLSEグループ各社の明確な書面による同意なしに許可されることはありません。LSEグループは、この連絡の内容を宣伝促進、支援、推薦することはありません(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決 算 期 | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、円ベース) | | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 |
|-------|--------------|---------|-------|---|-------|-----------|-----------|
| | | | 騰 落 率 | | 騰 落 率 | | |
| 第49期 | (期 首) | 円 | % | | % | % | % |
| | 2025年 2 月26日 | 9,774 | — | 59,675 | — | 95.1 | — |
| | 2 月末 | 9,770 | △ 0.0 | 59,616 | △ 0.1 | 94.6 | — |
| | 3 月末 | 9,455 | △ 3.3 | 58,302 | △ 2.3 | 94.7 | — |
| | 4 月末 | 8,777 | △10.2 | 53,970 | △ 9.6 | 94.5 | — |
| | (期 末) | | | | | | |
| | 2025年 5 月26日 | 8,933 | △ 8.6 | 55,313 | △ 7.3 | 95.1 | — |
| 第50期 | (期 首) | | | | | | |
| | 2025年 5 月26日 | 8,933 | — | 55,313 | — | 95.1 | — |
| | 5 月末 | 9,116 | 2.0 | 56,695 | 2.5 | 94.7 | — |
| | 6 月末 | 9,501 | 6.4 | 58,633 | 6.0 | 94.1 | — |
| | 7 月末 | 9,956 | 11.5 | 61,361 | 10.9 | 94.6 | — |
| | (期 末) | | | | | | |
| | 2025年 8 月26日 | 10,002 | 12.0 | 61,794 | 11.7 | 94.9 | — |

(注) 騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎米国株式市況

S&P500指数(トータルリターン、米ドルベース)は上昇しました。

- ◆作成期首から2025年4月上旬にかけては、トランプ政権の関税政策の影響や、米国景気の先行きについての懸念が高まる中で、相互関税に伴う貿易面での各国と米国間の対立激化が嫌気され下落する場面もあったものの、4月下旬以降は相互関税の一部の90日間停止に加えて、FRB(米連邦準備制度理事会)のパウエル議長解任についての懸念が後退したことなどが支援材料となり、上昇基調で推移しました。
- ◆作成期末にかけては、トランプ政権が一部の国・地域との貿易協定の合意を発表したことや米国の大型減税・歳出法案の成立が市場に好意的に受け入れられたことに加えて、市場予想を上回る内容の決算が多くの企業から発表されると、利下げ見通しの拡大も相まって、上昇基調で推移しました。

* S&P500指数は一般的な市場指標として示すものであり、当ファンドのベンチマークおよび参考指数ではありません。

◎為替市況

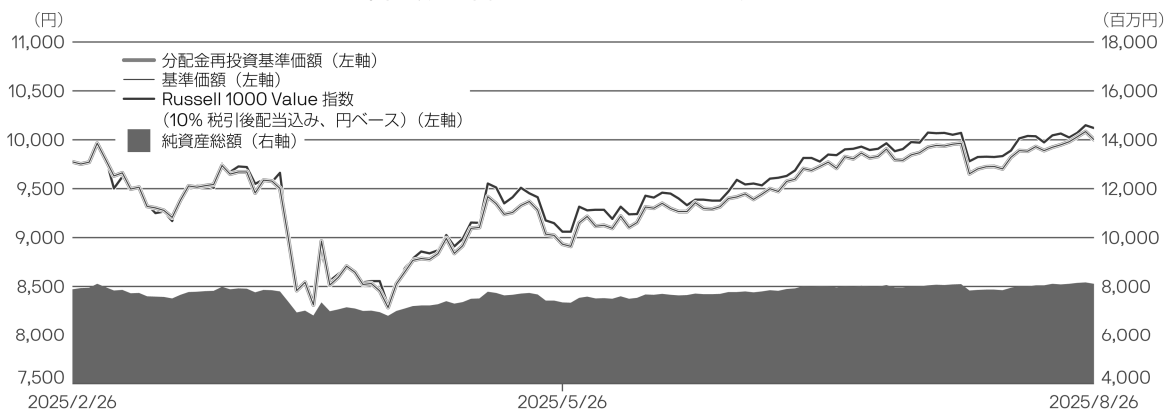
為替市場では、当作成期において米ドルは対円で下落しました。作成期首から2025年4月にかけては米国の関税政策への警戒感からリスク回避の動きが強まり、ドルが売られ、米ドルは対円で下落しました。しかし、5月以降は米中貿易摩擦の緩和期待により米ドルが上昇し、また中東の地政学リスクが意識される中で安全資産として流動性の高い米ドルが選好されたほか、米国と各国の通商交渉合意などが支援材料となり、米ドルは対円で上昇基調で推移しました。その後は、トランプ大統領やジャクソンホール会議でのパウエル議長らの利下げを示唆するコメントを受け、米ドルは対円で下落しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額の騰落率は+2.3%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+3.2%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかにについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額およびRussell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、米ドルが対円で下落したことはマイナスに寄与したものの、保有証券の価格上昇などが基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

当作成期は、金融や情報技術セクターなどへの投資が奏功した一方、ヘルスケアや素材セクターなどへの投資は振るいませんでした。投資行動としては、情報技術や一般消費財・サービスセクターなどの投資比率が上昇した一方、ヘルスケアやエネルギーセクターなどの投資比率は低下しました。

*業種については、GICS分類に基づき分類していますが、当社の判断に基づき分類したものが一部含まれます。

◎分配金

基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、当作成期は無分配としました。留保益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり・税込)

| 項 目 | 第49期 | 第50期 |
|-----------|---------------------------|---------------------------|
| | 2025年2月27日～ 2025年5月26日 | 2025年5月27日～ 2025年8月26日 |
| 当期分配金 | — | — |
| (対基準価額比率) | —% | —% |
| 当期の収益 | — | — |
| 当期の収益以外 | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 513 | 563 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

◆当社グループは、引き続き、経済のファンダメンタルズ(基礎的条件)と企業業績を注視しています。米国株式市場では、FRBの利下げや貿易交渉の進展などに対する期待が支援材料となっていますが、世界的な地政学リスクや財政面での懸念の高まりなどを背景に市場の変動性が高まることも想定されます。引き続き確信度の高い銘柄に焦点を当て、魅力的な投資機会の追求に努めます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2025年2月27日～2025年8月26日)

| 項 目 | 第49期～第50期 | | 項 目 の 概 要 |
|-------------------------|-----------|---------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| | 円 | % | |
| (a) 信 託 報 酬 | 80 | 0.845 | (a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (39) | (0.409) | 投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (販 売 会 社) | (39) | (0.409) | 販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (受 託 会 社) | (3) | (0.027) | 受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 0 | 0.004 | (b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{〔当作成期中の売買委託手数料〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$ |
| (株 式) | (0) | (0.004) | 有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料 |
| (投 資 信 託 証 券) | (0) | (0.000) | |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 0 | 0.000 | (c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{〔当作成期中の有価証券取引税〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$ |
| (株 式) | (0) | (0.000) | 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (投 資 信 託 証 券) | (0) | (0.000) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 3 | 0.034 | (d) その他費用＝ $\frac{\text{〔当作成期中のその他費用〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$ |
| (保 管 費 用) | (2) | (0.024) | 保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用 |
| (監 査 費 用) | (1) | (0.009) | 監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.001) | その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 83 | 0.883 | |
| 当作成期中の平均基準価額は、9,429円です。 | | | |

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

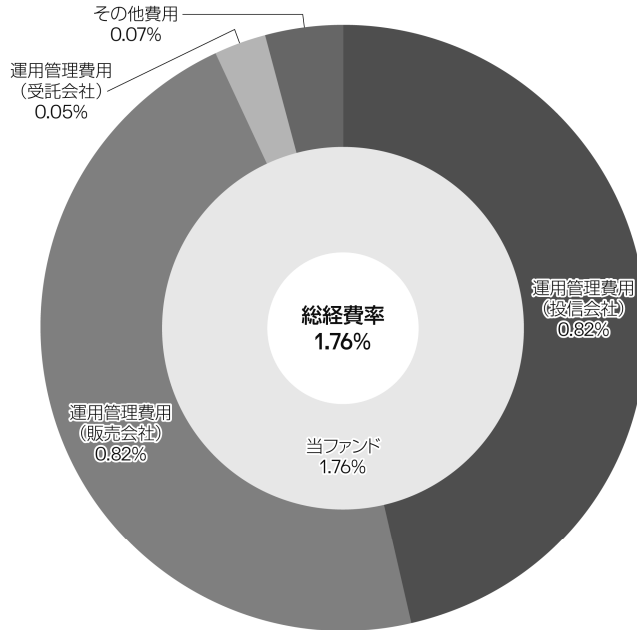
(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 投資信託証券とは投資信託受益証券及び投資証券の総称です(以下同じ)。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を当作成期中の平均受益権口数に当作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.76%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況 (2025年2月27日～2025年8月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 第49期～第50期 | | | |
|--------------------|-----------|---------|---------|---------|
| | 設 定 | | 解 約 | |
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | 113,326 | 669,460 | 118,627 | 706,729 |

(注) 単位未満は切捨てです。

○株式売買比率 (2025年2月27日～2025年8月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 第49期～第50期 |
|----------------------|--------------------|
| | 北米高配当株式マザーファンド受益証券 |
| (a) 当作成期中の株式売買金額 | 3,312,120千円 |
| (b) 当作成期中の平均組入株式時価総額 | 12,901,010千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.25 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等 (2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況 (2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年8月26日現在)

親投資信託残高

| 銘 | 柄 | 第48期末 | 第50期末 | |
|--------------------|---|-------------|-------------|-------------|
| | | 口数 | 口数 | 評価額 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | | 千口 | 千口 | 千円 |
| | | 1, 300, 003 | 1, 294, 701 | 8, 137, 978 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2025年8月26日現在)

| 項 目 | 第50期末 | |
|--------------------|-------------|--------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | 千円 | % |
| | 8, 137, 978 | 99. 7 |
| コール・ローン等、その他 | 26, 679 | 0. 3 |
| 投資信託財産総額 | 8, 164, 657 | 100. 0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 北米高配当株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(14,339,308千円)の投資信託財産総額(14,357,508千円)に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 | 目 | 第49期末 | 第50期末 |
|----------------|-------------------------|-------------------|-------------------|
| | | 2025年 5 月26日現在 | 2025年 8 月26日現在 |
| | | 円 | 円 |
| (A) 資産 | | 7, 373, 411, 877 | 8, 164, 657, 089 |
| | 北米高配当株式マザーファンド受益証券(評価額) | 7, 372, 339, 739 | 8, 137, 978, 136 |
| | 未収入金 | 1, 072, 138 | 26, 678, 953 |
| (B) 負債 | | 32, 709, 287 | 60, 763, 665 |
| | 未払解約金 | 1, 072, 138 | 26, 678, 953 |
| | 未払信託報酬 | 31, 205, 433 | 33, 771, 093 |
| | その他未払費用 | 431, 716 | 313, 619 |
| (C) 純資産総額(A－B) | | 7, 340, 702, 590 | 8, 103, 893, 424 |
| | 元本 | 8, 217, 742, 513 | 8, 102, 624, 136 |
| | 次期繰越損益金 | △ 877, 039, 923 | 1, 269, 288 |
| (D) 受益権総口数 | | 8, 217, 742, 513口 | 8, 102, 624, 136口 |
| | 1 万口当たり基準価額(C／D) | 8. 933円 | 10. 002円 |

<注記事項>

| | | |
|-----------|----------------|----------------|
| 期首元本額 | 8,066,543,723円 | 8,217,742,513円 |
| 期中追加設定元本額 | 458,606,212円 | 249,843,122円 |
| 期中一部解約元本額 | 307,407,422円 | 364,961,499円 |

各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

| | | |
|---------|-------------|-------------|
| 未払受託者報酬 | 1,006,632円 | 1,089,394円 |
| 未払委託者報酬 | 30,198,801円 | 32,681,699円 |

○損益の状況

| 項 目 | 第49期 | 第50期 |
|-------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 2025年 2月27日～ 2025年 5月26日 | 2025年 5月27日～ 2025年 8月26日 |
| | 円 | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | △ 641,134,890 | 883,399,086 |
| 売買益 | 12,480,382 | 911,850,041 |
| 売買損 | △ 653,615,272 | △ 28,450,955 |
| (B) 信託報酬等 | △ 31,637,149 | △ 34,084,712 |
| (C) 当期損益金 (A + B) | △ 672,772,039 | 849,314,374 |
| (D) 前期繰越損益金 | △ 213,860,712 | △847,885,528 |
| (E) 追加信託差損益金 | 9,592,828 | △ 159,558 |
| (配当等相当額) | (166,727,543) | (173,053,677) |
| (売買損益相当額) | (△ 157,134,715) | (△173,213,235) |
| (F) 計 (C + D + E) | △ 877,039,923 | 1,269,288 |
| (G) 収益分配金 | 0 | 0 |
| 次期繰越損益金 (F + G) | △ 877,039,923 | 1,269,288 |
| 追加信託差損益金 | 9,592,828 | △ 159,558 |
| (配当等相当額) | (167,853,750) | (173,426,224) |
| (売買損益相当額) | (△ 158,260,922) | (△173,585,782) |
| 分配準備積立金 | 254,304,828 | 283,493,111 |
| 繰越損益金 | △1,140,937,579 | △282,064,265 |

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 信託財産の運用の指図に関する権限を委託するために要する費用として純資産総額に年率0.5%を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しています。
(注) 第49期計算期間末における費用控除後の配当等収益(13,130,890円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(167,853,750円)および分配準備積立金(241,173,938円)より分配対象収益は422,158,578円(10,000口当たり513円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
(注) 第50期計算期間末における費用控除後の配当等収益(40,301,792円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(173,426,224円)および分配準備積立金(243,191,319円)より分配対象収益は456,919,335円(10,000口当たり563円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

| | 第49期 | 第50期 |
|-------|-------------|-------------|
| 受託者報酬 | 1,006,632円 | 1,089,394円 |
| 委託者報酬 | 30,198,801円 | 32,681,699円 |

○分配金のお知らせ

| | 第49期 | 第50期 |
|------------------|------|------|
| 1 万口当たり分配金 (税込み) | 0円 | 0円 |

課税上の取扱いについて
●普通分配金に対して、個人の受益者については、配当所得として20.315% (所得税および復興特別所得税15.315%、ならびに地方税5%)の税率で課税されます。なお、外国税額控除の適用となった場合、分配時の税金が前記と異なる場合があります。法人の受益者の場合、前記とは異なります。元本払戻金(特別分配金)は課税されません。

※上記は2025年8月末現在適用されているものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。詳しくは税務専門家(税務署等)にお問い合わせください。

＜約款変更のお知らせ＞

- ・ 2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款に所要の変更を行っております。また、2025年5月24日付で、監査報酬金額の計算について上限の範囲内で調整可能とするため、信託約款に所要の変更を行っております。

JPM北米高配当・成長株ファンド (米ドル対円ヘッジあり、3ヵ月決算型)

運用報告書（全体版）

第49期（決算日：2025年5月26日）

第50期（決算日：2025年8月26日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPM北米高配当・成長株ファンド(米ドル対円ヘッジあり、3ヵ月決算型)」は、去る8月26日に第50期の決算を行いました。

当ファンドは北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を実質的な主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告を申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

| | | |
|-----------------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 2013年4月11日から2044年8月26日(休日の場合は翌営業日)までです。 | |
| 運用方針 | マザーファンドへの投資を通じ、主として北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的として運用を行います。信託財産が実質的に保有する米ドル建資産の額については為替ヘッジを行い、米ドルによる為替変動リスクを抑えます。 | |
| 主要投資 (運用)対象 | 当ファンド | GIM北米高配当株式マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。 |
| | マザーファンド | 北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限および 運用方法 | 当ファンド | ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。株式および外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 |
| | マザーファンド | 北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式等の中から配当利回りが相対的に高いとされる銘柄を選択します。配当利回りが相対的に高いと判断される銘柄を発掘するために、個々の銘柄の現在の配当状況と、将来に向けた利益成長力に着目して銘柄を選択します。株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎年4回(原則として2、5、8、11月の各26日)決算日に基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 | |

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIM北米高配当株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「北米高配当株式マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近10期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 (分配落) | 価 額 | | | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 | 純 資 産 総 額 |
|------------------|--------------|-----|-----|------------------|---|-----------|----------------|----------------|--------------|
| | | 税 分 | 込 配 | み 金 期 騰 落 中 率 | | 期 騰 落 中 率 | | | |
| | 円 | | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 41期(2023年5月26日) | 8,812 | | 0 | △6.7 | 25,306 | △4.6 | 101.0 | — | 336 |
| 42期(2023年8月28日) | 9,074 | | 0 | 3.0 | 26,423 | 4.4 | 100.2 | — | 357 |
| 43期(2023年11月27日) | 8,941 | | 0 | △1.5 | 26,074 | △1.3 | 97.0 | — | 338 |
| 44期(2024年2月26日) | 9,495 | | 0 | 6.2 | 28,220 | 8.2 | 95.0 | — | 339 |
| 45期(2024年5月27日) | 9,564 | | 0 | 0.7 | 28,839 | 2.2 | 94.7 | — | 220 |
| 46期(2024年8月26日) | 9,925 | | 0 | 3.8 | 29,937 | 3.8 | 94.5 | — | 210 |
| 47期(2024年11月26日) | 10,194 | | 400 | 6.7 | 31,842 | 6.4 | 100.2 | — | 202 |
| 48期(2025年2月26日) | 9,787 | | 0 | △4.0 | 30,514 | △4.2 | 93.5 | — | 197 |
| 49期(2025年5月26日) | 9,233 | | 0 | △5.7 | 29,279 | △4.0 | 94.8 | — | 186 |
| 50期(2025年8月26日) | 9,906 | | 0 | 7.3 | 31,344 | 7.1 | 95.1 | — | 192 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)は、設定時を10,000として指数化しています(以下同じ)。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)は、Russell 1000 Value指数(税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)とは異なります(以下同じ)。
(注) ロンドン証券取引所グループplc及びそのグループ各社(併せて「LSEグループ」という)。(注)LSEグループ。FTSE Russellは、LSEグループが所有する一部の子会社の商号です。
「FTSE Russell」は、関連するLSEグループ各社の商標であり、ライセンスに基づきその他のLSEグループ各社によって使用されます。FTSE Russellのインデックスまたはデータのすべての権利は、当該インデックスまたはデータを保有しているLSEグループ各社に帰属します。LSEグループまたはライセンサーはいずれもインデックスまたはデータの誤りあるいは省略に対して責任を負いません。いかなる当事者も、この連絡に含まれるインデックスまたはデータに依存することはできません。LSEグループからのデータの追加配布は、関連するLSEグループ各社の明確な書面による同意なしに許可されることはありません。LSEグループは、この連絡の内容を宣伝促進、支援、推薦することはありません(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決 算 期 | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース) | | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 |
|-------|--------------|---------|-------|---|-------|-----------|-----------|
| | | | 騰 落 率 | | 騰 落 率 | | |
| 第49期 | (期 首) | 円 | % | | % | % | % |
| | 2025年 2 月26日 | 9,787 | — | 30,514 | — | 93.5 | — |
| | 2 月末 | 9,732 | △0.6 | 30,295 | △0.7 | 93.4 | — |
| | 3 月末 | 9,401 | △3.9 | 29,455 | △3.5 | 96.3 | — |
| | 4 月末 | 9,107 | △6.9 | 28,710 | △5.9 | 92.5 | — |
| | (期 末) | | | | | | |
| | 2025年 5 月26日 | 9,233 | △5.7 | 29,279 | △4.0 | 94.8 | — |
| 第50期 | (期 首) | | | | | | |
| | 2025年 5 月26日 | 9,233 | — | 29,279 | — | 94.8 | — |
| | 5 月末 | 9,345 | 1.2 | 29,640 | 1.2 | 95.1 | — |
| | 6 月末 | 9,638 | 4.4 | 30,459 | 4.0 | 94.8 | — |
| | 7 月末 | 9,747 | 5.6 | 30,922 | 5.6 | 97.5 | — |
| | (期 末) | | | | | | |
| | 2025年 8 月26日 | 9,906 | 7.3 | 31,344 | 7.1 | 95.1 | — |

(注) 騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎米国株式市況

S&P500指数(トータルリターン、米ドルベース)は上昇しました。

- ◆作成期首から2025年4月上旬にかけては、トランプ政権の関税政策の影響や、米国景気の先行きについての懸念が高まる中で、相互関税に伴う貿易面での各国と米国間の対立激化が嫌気され下落する場面もあったものの、4月下旬以降は相互関税の一部の90日間停止に加えて、FRB(米連邦準備制度理事会)のパウエル議長解任についての懸念が後退したことなどが支援材料となり、上昇基調で推移しました。
- ◆作成期末にかけては、トランプ政権が一部の国・地域との貿易協定の合意を発表したことや米国の大型減税・歳出法案の成立が市場に好意的に受け入れられたことに加えて、市場予想を上回る内容の決算が多くの企業から発表されると、利下げ見通しの拡大も相まって、上昇基調で推移しました。

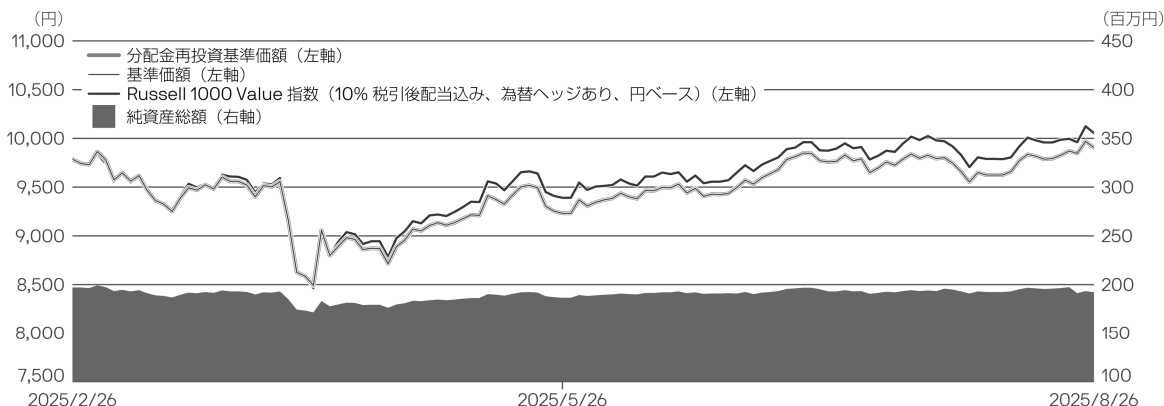
* S&P500指数は一般的な市場指標として示すものであり、当ファンドのベンチマークおよび参考指数ではありません。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額の騰落率は+1.2%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+3.2%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額およびRussell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有証券の価格上昇などが基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

当作成期は、金融や情報技術セクターなどへの投資が奏功した一方、ヘルスケアや素材セクターなどへの投資は振るいませんでした。投資行動としては、情報技術や一般消費財・サービスセクターなどの投資比率が上昇した一方、ヘルスケアやエネルギーセクターなどの投資比率は低下しました。

*業種については、GICS分類に基づき分類していますが、当社の判断に基づき分類したものが一部含まれます。

◎分配金

基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、当作成期は無分配としました。留保益については、委託会社判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり・税込)

| 項 目 | 第49期 | 第50期 |
|-----------|---------------------------|---------------------------|
| | 2025年2月27日～ 2025年5月26日 | 2025年5月27日～ 2025年8月26日 |
| 当期分配金 | — | — |
| (対基準価額比率) | —% | —% |
| 当期の収益 | — | — |
| 当期の収益以外 | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 443 | 492 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

◆当社グループは、引き続き、経済のファンダメンタルズ(基礎的条件)と企業業績を注視しています。米国株式市場では、FRBの利下げや貿易交渉の進展などに対する期待が支援材料となっていますが、世界的な地政学リスクや財政面での懸念の高まりなどを背景に市場の変動性が高まることも想定されます。引き続き確信度の高い銘柄に焦点を当て、魅力的な投資機会の追求に努めます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2025年2月27日～2025年8月26日)

| 項 目 | 第49期～第50期 | | 項 目 の 概 要 |
|-------------------------|-----------|------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 80 | % 0.845 | (a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (39) | (0.409) | 投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (販 売 会 社) | (39) | (0.409) | 販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (受 託 会 社) | (3) | (0.027) | 受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 0 | 0.004 | (b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{〔当作成期中の売買委託手数料〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$ |
| (株 式) | (0) | (0.004) | 有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料 |
| (投 資 信 託 証 券) | (0) | (0.000) | |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 0 | 0.000 | (c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{〔当作成期中の有価証券取引税〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$ |
| (株 式) | (0) | (0.000) | 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (投 資 信 託 証 券) | (0) | (0.000) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 29 | 0.308 | (d) その他費用＝ $\frac{\text{〔当作成期中のその他費用〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$ |
| (保 管 費 用) | (28) | (0.294) | 保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用 |
| (監 査 費 用) | (1) | (0.011) | 監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.003) | その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 109 | 1.157 | |
| 当作成期中の平均基準価額は、9,495円です。 | | | |

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

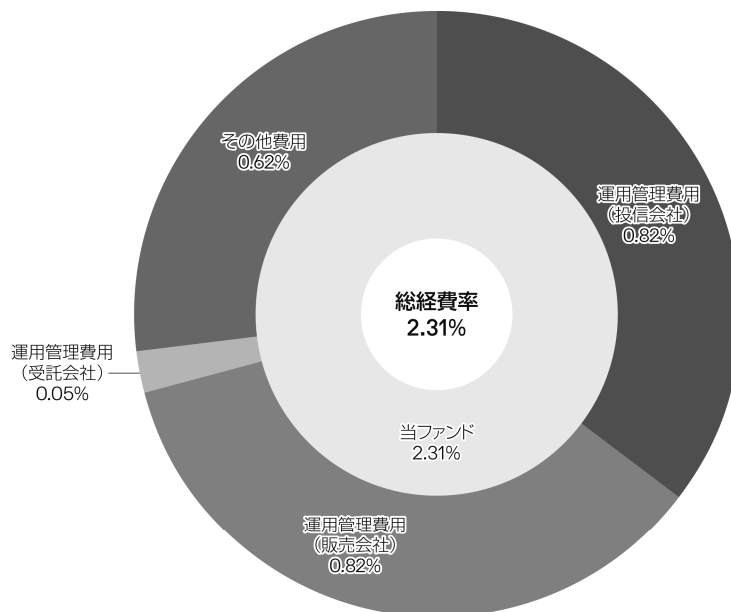
(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 投資信託証券とは投資信託受益証券及び投資証券の総称です(以下同じ)。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を当作成期中の平均受益権口数に当作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.31%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年2月27日～2025年8月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 第49期～第50期 | | | |
|--------------------|-----------|---------|--------|---------|
| | 設 定 | | 解 約 | |
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| | 2, 449 | 14, 295 | 3, 591 | 21, 820 |

(注) 単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

(2025年2月27日～2025年8月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 第49期～第50期 |
|----------------------|--------------------|
| | 北米高配当株式マザーファンド受益証券 |
| (a) 当作成期中の株式売買金額 | 3, 312, 120千円 |
| (b) 当作成期中の平均組入株式時価総額 | 12, 901, 010千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0. 25 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年8月26日現在)

親投資信託残高

| 銘 | 柄 | 第48期末 | 第50期末 | |
|--------------------|---|--------|--------|---------|
| | | 口数 | 口数 | 評価額 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | | 千口 | 千口 | 千円 |
| | | 31,922 | 30,780 | 193,475 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2025年8月26日現在)

| 項 目 | 第50期末 | |
|--------------------|---------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | 193,475 | 100.0 |
| コール・ローン等、その他 | 2 | 0.0 |
| 投資信託財産総額 | 193,477 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。
(注) 北米高配当株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(14,339,308千円)の投資信託財産総額(14,357,508千円)に対する比率は99.9%です。
(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 | 目 | 第49期末 | 第50期末 |
|----------------|-------------------------|-----------------|-----------------|
| | | 2025年 5 月26日 現在 | 2025年 8 月26日 現在 |
| | | 円 | 円 |
| (A) 資産 | | 393,258,601 | 406,056,677 |
| | 北米高配当株式マザーファンド受益証券(評価額) | 186,743,907 | 193,475,865 |
| | 未収入金 | 206,514,694 | 212,580,812 |
| (B) 負債 | | 206,657,703 | 213,834,648 |
| | 未払金 | 205,868,142 | 212,996,263 |
| | 未払解約金 | 591 | — |
| | 未払信託報酬 | 778,945 | 827,737 |
| | その他未払費用 | 10,025 | 10,648 |
| (C) 純資産総額(A－B) | | 186,600,898 | 192,222,029 |
| | 元本 | 202,105,860 | 194,038,923 |
| | 次期繰越損益金 | △ 15,504,962 | △ 1,816,894 |
| (D) 受益権総口数 | | 202,105,860口 | 194,038,923口 |
| | 1 万口当たり基準価額(C／D) | 9,233円 | 9,906円 |

| | | |
|-----------|--------------|--------------|
| <注記事項> | | |
| 期首元本額 | 201,335,711円 | 202,105,860円 |
| 期中追加設定元本額 | 1,919,596円 | 3,808,797円 |
| 期中一部解約元本額 | 1,149,447円 | 11,875,734円 |

| | | |
|--------------------------------------|----------|----------|
| 各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。 | | |
| 未払受託者報酬 | 25,125円 | 26,701円 |
| 未払委託者報酬 | 753,820円 | 801,036円 |

○損益の状況

| 項 目 | 第49期 | 第50期 |
|-------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| | 2025年 2 月27日～ 2025年 5 月26日 | 2025年 5 月27日～ 2025年 8 月26日 |
| | 円 | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | △10,134,365 | 14,013,765 |
| 売買益 | 12,646,125 | 25,485,798 |
| 売買損 | △22,780,490 | △11,472,033 |
| (B) 信託報酬等 | △ 1,021,080 | △ 1,126,775 |
| (C) 当期損益金 (A + B) | △11,155,445 | 12,886,990 |
| (D) 前期繰越損益金 | △ 642,754 | △11,112,634 |
| (E) 追加信託差損益金 | △ 3,706,763 | △ 3,591,250 |
| (配当等相当額) | (1,604,137) | (1,677,175) |
| (売買損益相当額) | (△ 5,310,900) | (△ 5,268,425) |
| (F) 計 (C + D + E) | △15,504,962 | △ 1,816,894 |
| (G) 収益分配金 | 0 | 0 |
| 次期繰越損益金 (F + G) | △15,504,962 | △ 1,816,894 |
| 追加信託差損益金 | △ 3,706,763 | △ 3,591,250 |
| (配当等相当額) | (1,607,507) | (1,683,658) |
| (売買損益相当額) | (△ 5,314,270) | (△ 5,274,908) |
| 分配準備積立金 | 7,356,804 | 7,870,950 |
| 繰越損益金 | △19,155,003 | △ 6,096,594 |

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 信託財産の運用の指図に関する権限を委託するために要する費用として純資産総額に年率0.5075%を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しています。
(注) 第49期計算期間末における費用控除後の配当等収益(87,029円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,607,507円)および分配準備積立金(7,269,775円)より分配対象収益は8,964,311円(10,000口当たり443円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
(注) 第50期計算期間末における費用控除後の配当等収益(941,627円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,683,658円)および分配準備積立金(6,929,323円)より分配対象収益は9,554,608円(10,000口当たり492円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

| | 第49期 | 第50期 |
|-------|----------|----------|
| 受託者報酬 | 25,125円 | 26,701円 |
| 委託者報酬 | 753,820円 | 801,036円 |

○分配金のお知らせ

| | 第49期 | 第50期 |
|------------------|------|------|
| 1 万口当たり分配金 (税込み) | 0円 | 0円 |

課税上の取扱いについて
●普通分配金に対して、個人の受益者については、配当所得として20.315% (所得税および復興特別所得税15.315%、ならびに地方税5%)の税率で課税されます。なお、外国税額控除の適用となった場合、分配時の税金が前記と異なる場合があります。法人の受益者の場合、前記とは異なります。元本払戻金 (特別分配金) は課税されません。

※上記は2025年8月末現在適用されているものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。詳しくは税務専門家(税務署等)にお問い合わせください。

＜約款変更のお知らせ＞

- ・ 2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款に所要の変更を行っております。また、2025年5月24日付で、監査報酬金額の計算について上限の範囲内で調整可能とするため、信託約款に所要の変更を行っております。

JPM北米高配当・成長株ファンド (為替ヘッジなし、年2回決算型)

第 25 期 運用報告書 (全体版)

(決算日: 2025年8月26日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPM北米高配当・成長株ファンド(為替ヘッジなし、年2回決算型)」は、去る8月26日に第25期の決算を行いました。

当ファンドは北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を実質的な主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

| | | |
|-----------------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 2013年4月11日から2044年8月26日(休日の場合は翌営業日)までです。 | |
| 運用方針 | マザーファンドへの投資を通じ、主として北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的として運用を行います。 | |
| 主要投資 (運用)対象 | 当ファンド | GIM北米高配当株式マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。 |
| | マザーファンド | 北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限および 運用方法 | 当ファンド | ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式および外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 |
| | マザーファンド | 北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式等の中から配当利回りが相対的に高いとされる銘柄を選択します。配当利回りが相対的に高いと判断される銘柄を発掘するために、個々の銘柄の現在の配当状況と、将来に向けた利益成長力に着目して銘柄を選択します。株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 決算日(原則として2月26日、8月26日)に基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 | |

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIM北米高配当株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「北米高配当株式マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 | 価 額 | | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、円ベース) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 | 純 資 産 額 |
|-----------------|--------|---------|---------------|---|------|-------------|-------------|---------|
| | | 税 込 分 配 | み 金 期 騰 落 中 率 | | | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 21期(2023年8月28日) | 35,007 | 0 | 6.7 | 46,195 | 10.1 | 97.3 | — | 5,794 |
| 22期(2024年2月26日) | 38,867 | 0 | 11.0 | 52,362 | 13.3 | 93.7 | — | 5,791 |
| 23期(2024年8月26日) | 39,938 | 0 | 2.8 | 55,354 | 5.7 | 97.1 | — | 5,279 |
| 24期(2025年2月26日) | 43,691 | 0 | 9.4 | 59,675 | 7.8 | 95.5 | — | 5,799 |
| 25期(2025年8月26日) | 44,729 | 0 | 2.4 | 61,794 | 3.6 | 95.3 | — | 5,717 |

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)は、設定時を10,000として指数化しています(以下同じ)。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)は、Russell 1000 Value指数(税引後配当込み、円ベース)とは異なります(以下同じ)。
(注) ロンドン証券取引所グループplc及びそのグループ各社(併せて「LSEグループ」という)。(注)LSEグループ。FTSE Russellは、LSEグループが所有する一部の子会社の商号です。
「FTSE Russell」は、関連するLSEグループ各社の商標であり、ライセンスに基づきその他のLSEグループ各社によって使用されます。FTSE Russellのインデックスまたはデータのすべての権利は、当該インデックスまたはデータを保有しているLSEグループ各社に帰属します。LSEグループまたはライセンサーはいずれもインデックスまたはデータの誤りあるいは省略に対して責任を負いません。いかなる当事者も、この連絡に含まれるインデックスまたはデータに依存することはできません。LSEグループからのデータの追加配布は、関連するLSEグループ各社の明確な書面による同意なしに許可されることはありません。LSEグループは、この連絡の内容を宣伝促進、支援、推薦することはありません(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、円ベース) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 |
|------------|--------|--------|-------|---|-------|-------------|-------------|
| | | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | | | |
| (期 首) | 円 | % | % | | % | % | % |
| 2025年2月26日 | 43,691 | — | — | 59,675 | — | 95.5 | — |
| 2月末 | 43,674 | △ 0.0 | △ 0.1 | 59,616 | △ 0.1 | 94.6 | — |
| 3月末 | 42,263 | △ 3.3 | △ 2.3 | 58,302 | △ 2.3 | 94.7 | — |
| 4月末 | 39,233 | △ 10.2 | △ 9.6 | 53,970 | △ 9.6 | 94.5 | — |
| 5月末 | 40,754 | △ 6.7 | △ 5.0 | 56,695 | △ 5.0 | 95.1 | — |
| 6月末 | 42,480 | △ 2.8 | △ 1.7 | 58,633 | △ 1.7 | 94.5 | — |
| 7月末 | 44,525 | 1.9 | 2.8 | 61,361 | 2.8 | 94.9 | — |
| (期 末) | | | | | | | |
| 2025年8月26日 | 44,729 | 2.4 | 3.6 | 61,794 | 3.6 | 95.3 | — |

(注) 騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎米国株式市況

S&P500指数(トータルリターン、米ドルベース)は上昇しました。

- ◆期首から2025年4月上旬にかけては、トランプ政権の関税政策の影響や、米国景気の先行きについての懸念が高まる中で、相互関税に伴う貿易面での各国と米国間の対立激化が嫌気され下落する場面もあったものの、4月下旬以降は相互関税の一部の90日間停止に加えて、FRB(米連邦準備制度理事会)のパウエル議長解任についての懸念が後退したことなどが支援材料となり、上昇基調で推移しました。
- ◆期末にかけては、トランプ政権が一部の国・地域との貿易協定の合意を発表したことや米国の大型減税・歳出法案の成立が市場に好意的に受け入れられたことに加えて、市場予想を上回る内容の決算が多くの企業から発表されると、利下げ見通しの拡大も相まって、上昇基調で推移しました。

* S&P500指数は一般的な市場指標として示すものであり、当ファンドのベンチマークおよび参考指数ではありません。

◎為替市況

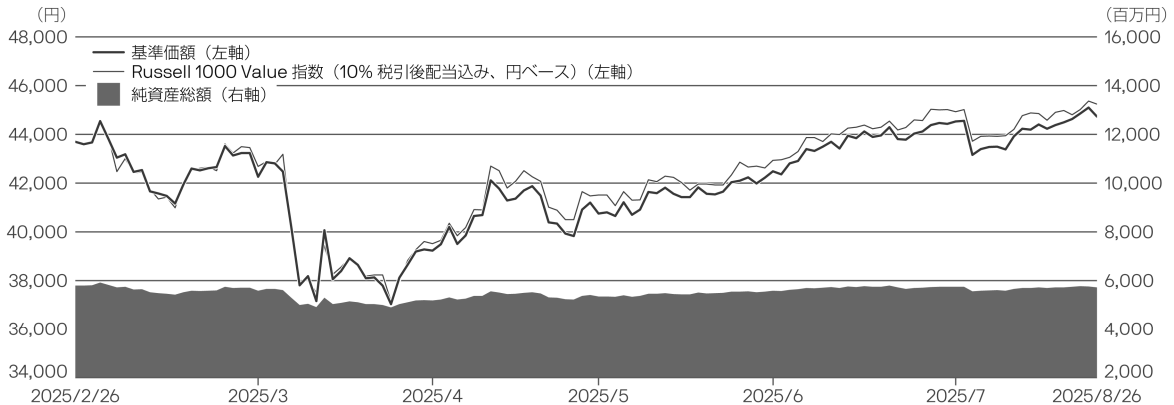
為替市場では、当期において米ドルは対円で下落しました。期首から2025年4月にかけては米国の関税政策への警戒感からリスク回避の動きが強まり、ドルが売られ、米ドルは対円で下落しました。しかし、5月以降は米中貿易摩擦の緩和期待により米ドルが上昇し、また中東の地政学リスクが意識される中で安全資産として流動性の高い米ドルが選好されたほか、米国と各国の通商交渉合意などが支援材料となり、米ドルは対円で上昇基調で推移しました。その後は、トランプ大統領やジャクソンホール会議でのパウエル議長らの利下げを示唆するコメントを受け、米ドルは対円で下落しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額の騰落率は+2.4%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+3.2%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です(以下同じ)。

(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、米ドルが対円で下落したことはマイナスに寄与したものの、保有証券の価格上昇などが基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

当期は、金融や情報技術セクターなどへの投資が奏功した一方、ヘルスケアや素材セクターなどへの投資は振るいませんでした。投資行動としては、情報技術や一般消費財・サービスセクターなどの投資比率が上昇した一方、ヘルスケアやエネルギーセクターなどの投資比率は低下しました。

* 業種については、GICS分類に基づき分類していますが、当社の判断に基づき分類したものが一部含まれます。

◎分配金

基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、当期は無分配としました。留保益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込)

| 項 目 | 第25期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2025年2月27日～ 2025年8月26日 |
| 当期分配金 | — |
| (対基準価額比率) | — % |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 34,729 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

◆当社グループは、引き続き、経済のファンダメンタルズ(基礎的条件)と企業業績を注視しています。米国株式市場では、FRBの利下げや貿易交渉の進展などに対する期待が支援材料となっていますが、世界的な地政学リスクや財政面での懸念の高まりなどを背景に市場の変動性が高まることも想定されます。引き続き確信度の高い銘柄に焦点を当て、魅力的な投資機会の追求に努めます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

〇1万口当たりの費用明細

(2025年2月27日～2025年8月26日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|-------|---------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| | 円 | % | |
| (a) 信 託 報 酬 | 356 | 0.845 | (a) 信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (172) | (0.409) | 投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| （ 販 売 会 社 ） | (172) | (0.409) | 販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| （ 受 託 会 社 ） | (11) | (0.027) | 受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 2 | 0.004 | (b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{〔期中の売買委託手数料〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$ |
| （ 株 式 ） | (2) | (0.004) | 有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料 |
| （ 投 資 信 託 証 券 ） | (0) | (0.000) | |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 0 | 0.000 | (c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{〔期中の有価証券取引税〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$ |
| （ 株 式 ） | (0) | (0.000) | 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| （ 投 資 信 託 証 券 ） | (0) | (0.000) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 14 | 0.034 | (d) その他費用＝ $\frac{\text{〔期中のその他費用〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$ |
| （ 保 管 費 用 ） | (10) | (0.024) | 保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (4) | (0.008) | 監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.001) | その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 372 | 0.883 | |
| 期中の平均基準価額は、42,154円です。 | | | |

(注) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

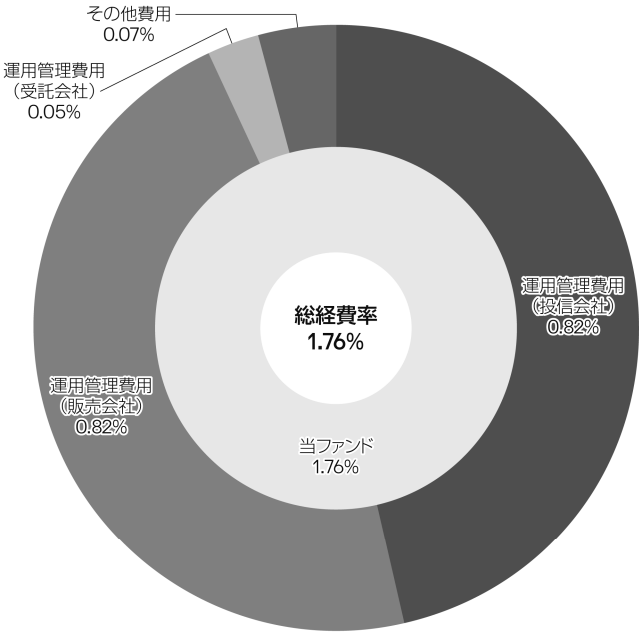
(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 投資信託証券とは投資信託受益証券及び投資証券の総称です(以下同じ)。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.76%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注) 各比率は、年率換算した値です。
(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況 (2025年2月27日～2025年8月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|--------------------|--------|---------|--------|---------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | 41,243 | 242,741 | 84,548 | 505,918 |

(注) 単位未満は切捨てです。

○株式売買比率 (2025年2月27日～2025年8月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|--------------------|
| | 北米高配当株式マザーファンド受益証券 |
| (a) 期中の株式売買金額 | 3,312,120千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 12,901,010千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.25 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等 (2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況 (2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年8月26日現在)

親投資信託残高

| 銘 | 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|--------------------|---|---------|---------|-----------|
| | | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | | 千口 | 千口 | 千円 |
| | | 960,362 | 917,056 | 5,764,251 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2025年8月26日現在)

| 項 目 | 当 期 | 末 |
|--------------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | 5,764,251 | 99.3 |
| コール・ローン等、その他 | 41,229 | 0.7 |
| 投資信託財産総額 | 5,805,480 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。
(注) 北米高配当株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(14,339,308千円)の投資信託財産総額(14,357,508千円)に対する比率は99.9%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年8月26日現在)

○損益の状況

(2025年2月27日～2025年8月26日)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------------------|----------------|
| 円 | |
| (A) 資産 | 5,805,480,907 |
| 北米高配当株式マザーファンド 受益証券(評価額) | 5,764,251,782 |
| 未収入金 | 41,229,125 |
| (B) 負債 | 88,287,219 |
| 未払解約金 | 41,229,125 |
| 未払信託報酬 | 46,536,923 |
| その他未払費用 | 521,171 |
| (C) 純資産総額(A－B) | 5,717,193,688 |
| 元本 | 1,278,177,725 |
| 次期繰越損益金 | 4,439,015,963 |
| (D) 受益権総口数 | 1,278,177,725口 |
| 1万口当たり基準価額(C／D) | 44,729円 |

<注記事項>

期首元本額 1,327,430,760円
期中追加設定元本額 57,686,815円
期中一部解約元本額 106,939,850円

当期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

未払受託者報酬 1,501,192円
未払委託者報酬 45,035,731円

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|------------------|
| 円 | |
| (A) 有価証券売買損益 | 188,540,264 |
| 売買益 | 207,092,090 |
| 売買損 | △ 18,551,826 |
| (B) 信託報酬等 | △ 47,058,094 |
| (C) 当期損益金(A＋B) | 141,482,170 |
| (D) 前期繰越損益金 | 1,832,480,601 |
| (E) 追加信託差損益金 | 2,465,053,192 |
| (配当等相当額) | (2,221,954,378) |
| (売買損益相当額) | (243,098,814) |
| (F) 計(C＋D＋E) | 4,439,015,963 |
| (G) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(F＋G) | 4,439,015,963 |
| 追加信託差損益金 | 2,465,053,192 |
| (配当等相当額) | (2,222,534,230) |
| (売買損益相当額) | (242,518,962) |
| 分配準備積立金 | 1,973,962,771 |

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 信託財産の運用の指図に関する権限を委託するために要する費用として純資産総額に年率0.5%を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しています。
(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(45,732,310円)、費用控除後の有価証券等損益額(95,749,860円)、信託約款に規定する収益調整金(2,465,053,192円)および分配準備積立金(1,832,480,601円)より分配対象収益は4,439,015,963円(10,000口当たり34,729円)ですが、当期に分配した金額はありません。
(注) 当期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。
受託者報酬 1,501,192円
委託者報酬 45,035,731円

○分配金のお知らせ

| | |
|------------------|----|
| 1 万口当たり分配金 (税込み) | 0円 |
|------------------|----|

課税上の取扱いについて

●普通分配金に対して、個人の受益者については、配当所得として20.315% (所得税および復興特別所得税15.315%、ならびに地方税5%)の税率で課税されます。なお、外国税額控除の適用となった場合、分配時の税金が前記と異なる場合があります。法人の受益者の場合、前記とは異なります。元本払戻金 (特別分配金) は課税されません。

※上記は2025年8月末現在適用されているものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。詳しくは税務専門家(税務署等)にお問い合わせください。

<約款変更のお知らせ>

- ・ 2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款に所要の変更を行っております。また、2025年5月24日付で、監査報酬金額の計算について上限の範囲内で調整可能とするため、信託約款に所要の変更を行っております。

JPM北米高配当・成長株ファンド (米ドル対円ヘッジあり、年2回決算型)

第 25 期 運用報告書 (全体版)

(決算日: 2025年8月26日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPM北米高配当・成長株ファンド(米ドル対円ヘッジあり、年2回決算型)」は、去る8月26日に第25期の決算を行いました。

当ファンドは北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を実質的な主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告を申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

| | | |
|-----------------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 2013年4月11日から2044年8月26日(休日の場合は翌営業日)までです。 | |
| 運用方針 | マザーファンドへの投資を通じ、主として北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的として運用を行います。信託財産が実質的に保有する米ドル建資産の額については為替ヘッジを行い、米ドルによる為替変動リスクを抑えます。 | |
| 主要投資 (運用)対象 | 当ファンド | GIM北米高配当株式マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。 |
| | マザーファンド | 北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限および 運用方法 | 当ファンド | ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。株式および外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 |
| | マザーファンド | 北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式等の中から配当利回りが相対的に高いとされる銘柄を選択します。配当利回りが相対的に高いと判断される銘柄を発掘するために、個々の銘柄の現在の配当状況と、将来に向けた利益成長力に着目して銘柄を選択します。株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 決算日(原則として2月26日、8月26日)に基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 | |

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIM北米高配当株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「北米高配当株式マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPMorgan・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPMorgan・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 | 価 額 | | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 | 純 資 産 額 |
|-----------------|--------|---------|---------------|---|------|-------------|-------------|---------|
| | | 税 込 分 配 | み 金 期 騰 落 中 率 | | | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 21期(2023年8月28日) | 20,467 | 0 | △3.9 | 26,423 | △0.4 | 100.6 | — | 661 |
| 22期(2024年2月26日) | 21,413 | 0 | 4.6 | 28,220 | 6.8 | 95.2 | — | 1,216 |
| 23期(2024年8月26日) | 22,850 | 0 | 6.7 | 29,937 | 6.1 | 97.8 | — | 191 |
| 24期(2025年2月26日) | 23,401 | 0 | 2.4 | 30,514 | 1.9 | 93.9 | — | 181 |
| 25期(2025年8月26日) | 23,686 | 0 | 1.2 | 31,344 | 2.7 | 95.5 | — | 191 |

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)は、設定時を10,000として指数化しています(以下同じ)。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。
(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)は、Russell 1000 Value指数(税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)とは異なります(以下同じ)。
(注) ロンドン証券取引所グループplc及びそのグループ各社(併せて「LSEグループ」という)。
「FTSE Russell」は、関連するLSEグループ各社の商標であり、ライセンスに基づきその他のLSEグループ各社によって使用されます。FTSE Russellのインデックスまたはデータのすべての権利は、当該インデックスまたはデータを保有しているLSEグループ各社に帰属します。LSEグループまたはライセンサーはいずれもインデックスまたはデータの誤りあるいは省略に対して責任を負いません。いかなる当事者も、この連絡に含まれるインデックスまたはデータに依存することはできません。LSEグループからのデータの追加配布は、関連するLSEグループ各社の明確な書面による同意なしに許可されることはありません。LSEグループは、この連絡の内容を宣伝促進、支援、推薦することはありません(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 |
|---------------------|--------|-------|-------|---|------|-------------|-------------|
| | | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | | | |
| (期 首) 2025年2月26日 | 円 | % | % | | % | % | % |
| 2月末 | 23,401 | — | — | 30,514 | — | 93.9 | — |
| 3月末 | 23,269 | △0.6 | △0.7 | 30,295 | △0.7 | 93.4 | — |
| 4月末 | 22,476 | △4.0 | △3.5 | 29,455 | △3.5 | 96.3 | — |
| 5月末 | 21,771 | △7.0 | △5.9 | 28,710 | △5.9 | 92.5 | — |
| 6月末 | 22,340 | △4.5 | △2.9 | 29,640 | △2.9 | 95.5 | — |
| 7月末 | 23,042 | △1.5 | △0.2 | 30,459 | △0.2 | 95.2 | — |
| 8月末 | 23,307 | △0.4 | 1.3 | 30,922 | 1.3 | 97.7 | — |
| (期 末) 2025年8月26日 | 23,686 | 1.2 | 2.7 | 31,344 | 2.7 | 95.5 | — |

(注) 騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎米国株式市況

S&P500指数(トータルリターン、米ドルベース)は上昇しました。

◆期首から2025年4月上旬にかけては、トランプ政権の関税政策の影響や、米国景気の先行きについての懸念が高まる中で、相互関税に伴う貿易面での各国と米国間の対立激化が嫌気され下落する場面もあったものの、4月下旬以降は相互関税の一部の90日間停止に加えて、FRB(米連邦準備制度理事会)のパウエル議長解任についての懸念が後退したことなどが支援材料となり、上昇基調で推移しました。

◆期末にかけては、トランプ政権が一部の国・地域との貿易協定の合意を発表したことや米国の大型減税・歳出法案の成立が市場に好意的に受け入れられたことに加えて、市場予想を上回る内容の決算が多くの企業から発表されると、利下げ見通しの拡大も相まって、上昇基調で推移しました。

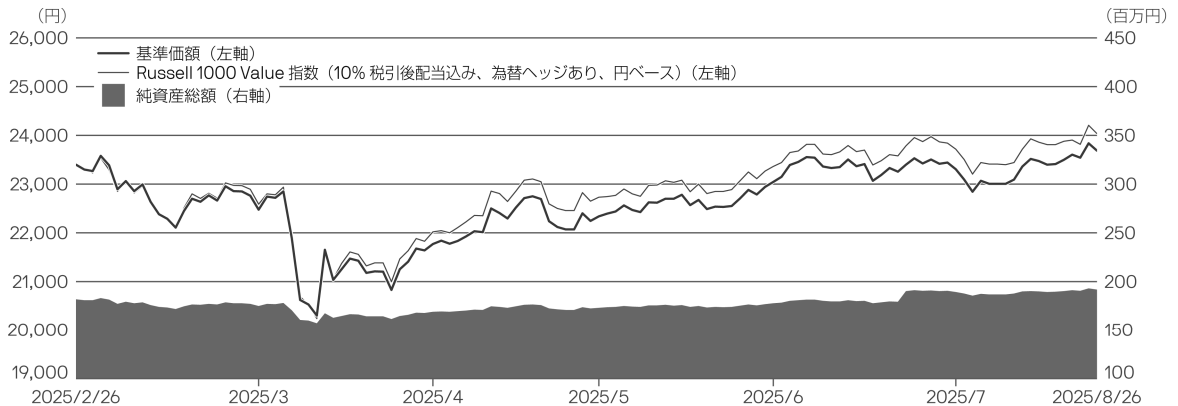
* S&P500指数は一般的な市場指標として示すものであり、当ファンドのベンチマークおよび参考指数ではありません。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額の騰落率は+1.2%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+3.2%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です(以下同じ)。

(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、為替ヘッジあり、円ベース)はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有証券の価格上昇などが基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

当期は、金融や情報技術セクターなどへの投資が奏功した一方、ヘルスケアや素材セクターなどへの投資は振るいませんでした。投資行動としては、情報技術や一般消費財・サービスセクターなどの投資比率が上昇した一方、ヘルスケアやエネルギーセクターなどの投資比率は低下しました。

* 業種については、GICS分類に基づき分類していますが、当社の判断に基づき分類したものが一部含まれます。

◎分配金

基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、当期は無分配としました。留保益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込)

| 項 目 | 第25期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2025年2月27日～ 2025年8月26日 |
| 当期分配金 | — |
| (対基準価額比率) | — % |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 13,686 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

◆当社グループは、引き続き、経済のファンダメンタルズ(基礎的条件)と企業業績を注視しています。米国株式市場では、FRBの利下げや貿易交渉の進展などに対する期待が支援材料となっていますが、世界的な地政学リスクや財政面での懸念の高まりなどを背景に市場の変動性が高まることも想定されます。引き続き確信度の高い銘柄に焦点を当て、魅力的な投資機会の追求に努めます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2025年2月27日～2025年8月26日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|-----------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| | 円 | % | |
| (a) 信 託 報 酬 | 192 | 0.845 | (a) 信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (93) | (0.409) | 投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (販 売 会 社) | (93) | (0.409) | 販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (受 託 会 社) | (6) | (0.027) | 受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 1 | 0.004 | (b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{〔期中の売買委託手数料〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$ |
| (株 式) | (1) | (0.004) | 有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料 |
| (投 資 信 託 証 券) | (0) | (0.000) | |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 0 | 0.000 | (c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{〔期中の有価証券取引税〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$ |
| (株 式) | (0) | (0.000) | 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (投 資 信 託 証 券) | (0) | (0.000) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 75 | 0.329 | (d) その他費用＝ $\frac{\text{〔期中のその他費用〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$ |
| (保 管 費 用) | (71) | (0.315) | 保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用 |
| (監 査 費 用) | (2) | (0.011) | 監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用 |
| (そ の 他) | (1) | (0.003) | その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 268 | 1.178 | |
| 期中の平均基準価額は、22,700円です。 | | | |

(注) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

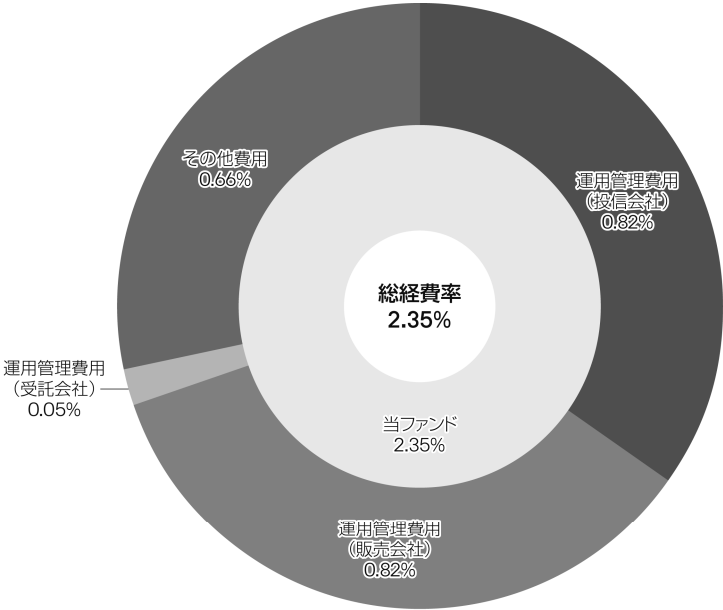
(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 投資信託証券とは投資信託受益証券及び投資証券の総称です(以下同じ)。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.35%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注) 各比率は、年率換算した値です。
(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年2月27日～2025年8月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|--------------------|-------|--------|-------|--------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | 3,916 | 23,185 | 2,661 | 15,870 |

(注) 単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

(2025年2月27日～2025年8月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|--------------------|
| | 北米高配当株式マザーファンド受益証券 |
| (a) 期中の株式売買金額 | 3,312,120千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 12,901,010千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.25 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年8月26日現在)

親投資信託残高

| 銘 | 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|--------------------|---|---------|--------|---------|
| | | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | | 千口 | 千口 | 千円 |
| | | 29,572 | 30,827 | 193,769 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2025年8月26日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------------|---------------|------------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 北米高配当株式マザーファンド受益証券 | 千円 193,769 | % 100.0 |
| コール・ローン等、その他 | 15 | 0.0 |
| 投資信託財産総額 | 193,784 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。
(注) 北米高配当株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(14,339,308千円)の投資信託財産総額(14,357,508千円)に対する比率は99.9%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年8月26日現在)

○損益の状況

(2025年2月27日～2025年8月26日)

| 項 | 目 | 当期末 |
|-----|-----------------|-------------|
| | | 円 |
| (A) | 資産 | 400,757,051 |
| | 北米高配当株式マザーファンド | |
| | 受益証券(評価額) | 193,769,880 |
| | 未収入金 | 206,987,171 |
| (B) | 負債 | 208,950,163 |
| | 未払金 | 207,423,200 |
| | 未払解約金 | 12,728 |
| | 未払信託報酬 | 1,495,002 |
| | その他未払費用 | 19,233 |
| (C) | 純資産総額(A－B) | 191,806,888 |
| | 元本 | 80,977,916 |
| | 次期繰越損益金 | 110,828,972 |
| (D) | 受益権総口数 | 80,977,916口 |
| | 1万口当たり基準価額(C／D) | 23,686円 |

<注記事項>

| | |
|-----------|-------------|
| 期首元本額 | 77,646,998円 |
| 期中追加設定元本額 | 6,579,762円 |
| 期中一部解約元本額 | 3,248,844円 |

当期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

| | |
|---------|------------|
| 未払受託者報酬 | 48,233円 |
| 未払委託者報酬 | 1,446,769円 |

| 項 | 目 | 当期 |
|-----|--------------|---------------|
| | | 円 |
| (A) | 有価証券売買損益 | 4,594,119 |
| | 売買益 | 20,737,526 |
| | 売買損 | △ 16,143,407 |
| (B) | 信託報酬等 | △ 2,034,568 |
| (C) | 当期損益金(A＋B) | 2,559,551 |
| (D) | 前期繰越損益金 | 16,987,390 |
| (E) | 追加信託差損益金 | 91,282,031 |
| | (配当等相当額) | (91,149,745) |
| | (売買損益相当額) | (132,286) |
| (F) | 計(C＋D＋E) | 110,828,972 |
| (G) | 収益分配金 | 0 |
| | 次期繰越損益金(F＋G) | 110,828,972 |
| | 追加信託差損益金 | 91,282,031 |
| | (配当等相当額) | (91,176,315) |
| | (売買損益相当額) | (105,716) |
| | 分配準備積立金 | 19,546,941 |

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 信託財産の運用の指図に関する権限を委託するために要する費用として純資産総額に年率0.5075%を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しています。
(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,121,777円)、費用控除後の有価証券等損益額(1,437,774円)、信託約款に規定する収益調整金(91,282,031円)および分配準備積立金(16,987,390円)より分配対象収益は110,828,972円(10,000口当たり13,686円)ですが、当期に分配した金額はありません。
(注) 当期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。
受託者報酬 48,233円
委託者報酬 1,446,769円

○分配金のお知らせ

| | |
|-----------------|----|
| 1 万口当たり分配金（税込み） | 0円 |
|-----------------|----|

課税上の取扱いについて

●普通分配金に対して、個人の受益者については、配当所得として20.315%（所得税および復興特別所得税15.315%、ならびに地方税5%）の税率で課税されます。なお、外国税額控除の適用となった場合、分配時の税金が前記と異なる場合があります。法人の受益者の場合、前記とは異なります。元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

※上記は2025年8月末現在適用されているものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。詳しくは税務専門家（税務署等）にお問い合わせください。

＜約款変更のお知らせ＞

- ・ 2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款に所要の変更を行っております。また、2025年5月24日付で、監査報酬金額の計算について上限の範囲内で調整可能とするため、信託約款に所要の変更を行っております。

GIM北米高配当株式 マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 37 期 運用報告書

(決算日: 2025年8月26日)
(計算期間: 2025年2月27日～2025年8月26日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第37期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|-------------|--|
| 商 品 分 類 | 親投資信託 |
| 運 用 方 針 | 主として北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的として運用を行います。 |
| 主 要 運 用 対 象 | 北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とします。 |
| 主 な 組 入 制 限 | 株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIM北米高配当株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「北米高配当株式マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 | | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、円ベース) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 | 純 資 産 額 |
|-----------------|---------|-------|---|-------|-------------|-----------|---------|
| | 円 | 騰 落 率 | | 騰 落 率 | | | |
| 33期(2023年8月28日) | 47,585 | 7.6 | 44,610 | 10.1 | 96.5 | — | 15,363 |
| 34期(2024年2月26日) | 53,247 | 11.9 | 50,566 | 13.4 | 92.9 | — | 15,738 |
| 35期(2024年8月26日) | 55,197 | 3.7 | 53,455 | 5.7 | 96.2 | — | 12,881 |
| 36期(2025年2月26日) | 60,909 | 10.3 | 57,628 | 7.8 | 94.7 | — | 14,142 |
| 37期(2025年8月26日) | 62,856 | 3.2 | 59,674 | 3.6 | 94.5 | — | 14,289 |

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)は、設定時を10,000として指数化しています(以下同じ)。

(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。

(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)は、Russell 1000 Value指数(税引後配当込み、円ベース)とは異なります(以下同じ)。

(注) ロンドン証券取引所グループplc及びそのグループ各社(併せて「LSEグループ」という)。(注) LSEグループ、FTSE Russellは、LSEグループが所有する一部の子会社の商号です。

「FTSE Russell」は、関連するLSEグループ各社の商標であり、ライセンスに基づきその他のLSEグループ各社によって使用されます。FTSE Russellのインデックスまたはデータのすべての権利は、当該インデックスまたはデータを保有しているLSEグループ各社に帰属します。LSEグループまたはライセンサーはいずれもインデックスまたはデータの誤りあるいは省略に対して責任を負いません。いかなる当事者も、この連絡に含まれるインデックスまたはデータに依存することはできません。LSEグループからのデータの追加配布は、関連するLSEグループ各社の明確な書面による同意なしに許可されることはありません。LSEグループは、この連絡の内容を宣伝促進、支援、推薦することはありません(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | Russell 1000 Value指数 (10%税引後配当込み、円ベース) | | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 |
|--------------|---------|---|--------|-----------|-----------|
| | | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | |
| (期 首) | 円 | % | % | % | % |
| 2025年 2 月26日 | 60,909 | — | 57,628 | — | 94.7 |
| 2 月末 | 60,891 | △0.0 | 57,571 | △0.1 | 94.6 |
| 3 月末 | 59,011 | △3.1 | 56,302 | △2.3 | 94.5 |
| 4 月末 | 54,864 | △9.9 | 52,118 | △9.6 | 94.2 |
| 5 月末 | 57,065 | △6.3 | 54,750 | △5.0 | 94.7 |
| 6 月末 | 59,556 | △2.2 | 56,622 | △1.7 | 94.0 |
| 7 月末 | 62,496 | 2.6 | 59,256 | 2.8 | 94.3 |
| (期 末) | | | | | |
| 2025年 8 月26日 | 62,856 | 3.2 | 59,674 | 3.6 | 94.5 |

(注) 騰落率は期首比です。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎米国株式市況

S&P500指数(トータルリターン、米ドルベース)は上昇しました。

◆期首から2025年4月上旬にかけては、トランプ政権の関税政策の影響や、米国景気の先行きについての懸念が高まる中で、相互関税に伴う貿易面での各国と米国間の対立激化が嫌気され下落する場面もあったものの、4月下旬以降は相互関税の一部の90日間停止に加えて、FRB(米連邦準備制度理事会)のパウエル議長解任についての懸念が後退したことなどが支援材料となり、上昇基調で推移しました。

◆期末にかけては、トランプ政権が一部の国・地域との貿易協定の合意を発表したことや米国の大型減税・歳出法案の成立が市場に好意的に受け入れられたことに加えて、市場予想を上回る内容の決算が多くの企業から発表されると、利下げ見通しの拡大も相まって、上昇基調で推移しました。

* S&P500指数は一般的な市場指標として示すものであり、当ファンドのベンチマークおよび参考指数ではありません。

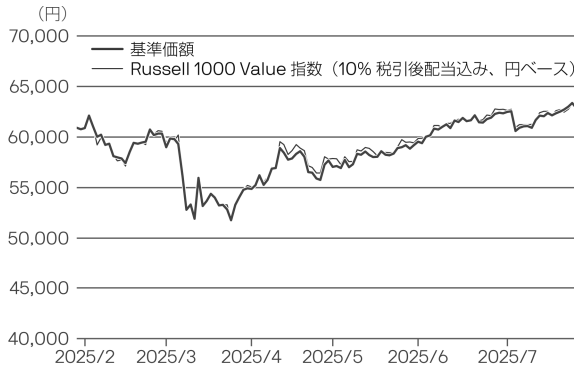
◎為替市況

為替市場では、当期において米ドルは対円で下落しました。期首から2025年4月にかけては米国の関税政策への警戒感からリスク回避の動きが強まり、ドルが売られ、米ドルは対円で下落しました。しかし、5月以降は米中貿易摩擦の緩和期待により米ドルが上昇し、また中東の地政学リスクが意識される中で安全資産として流動性の高い米ドルが選好されたほか、米国と各国の通商交渉合意などが支援材料となり、米ドルは対円で上昇基調で推移しました。その後は、トランプ大統領やジャクソンホール会議でのパウエル議長らの利下げを示唆するコメントを受け、米ドルは対円で下落しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

基準価額の騰落率は+3.2%となりました。



(注) Russell 1000 Value指数(10%税引後配当込み、円ベース)はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

保有証券の価格上昇などが基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

当期は、金融や情報技術セクターなどへの投資が奏功した一方、ヘルスケアや素材セクターなどへの投資は振るいませんでした。投資行動としては、情報技術や一般消費財・サービスセクターなどの投資比率が上昇した一方、ヘルスケアやエネルギーセクターなどの投資比率は低下しました。

* 業種については、GICS分類に基づき分類していますが、当社の判断に基づき分類したものが一部含まれます。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

◆当社グループは、引き続き、経済のファンダメンタルズ(基礎的条件)と企業業績を注視しています。米国株式市場では、FRBの利下げや貿易交渉の進展などに対する期待が支援材料となっていますが、世界的な地政学リスクや財政面での懸念の高まりなどを背景に市場の変動性が高まることも想定されます。引き続き確信度の高い銘柄に焦点を当て、魅力的な投資機会の追求に努めます。

◎今後の運用方針

北米のいずれかの国で設立された企業が発行する株式で、かつ北米のいずれかの国で上場または取引されている株式を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

〇1万口当たりの費用明細

(2025年2月27日～2025年8月26日)

| 項 目 | 当 期 | |
|-----------------------|------|---------|
| | 金 額 | 比 率 |
| | 円 | % |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 | 2 | 0.004 |
| (株 式) | (2) | (0.004) |
| (投 資 信 託 証 券) | (0) | (0.000) |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 | 0 | 0.000 |
| (株 式) | (0) | (0.000) |
| (投 資 信 託 証 券) | (0) | (0.000) |
| (c) そ の 他 費 用 | 14 | 0.024 |
| (保 管 費 用) | (14) | (0.024) |
| (そ の 他) | (0) | (0.000) |
| 合 計 | 16 | 0.028 |
| 期中の平均基準価額は、58,980円です。 | | |

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。
(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注) 投資信託証券とは投資信託受益証券及び投資証券の総称です(以下同じ)。

○売買及び取引の状況

(2025年2月27日～2025年8月26日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|--------|------|--------|---------|----------------|-----------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 国 | アメリカ | 百株 | 千米ドル | 百株 | 千米ドル |
| | | 1, 117 | 10, 533 | 1, 095 (ー) | 12, 065 (3) |

(注) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。
(注) 下段に()がある場合は株式分割、権利行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注) 外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

投資信託証券

| 銘 柄 | | 買 付 | | 売 付 | |
|--------|--|--------|------|--------|------|
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 外 国 | アメリカ | 口 | 千米ドル | 口 | 千米ドル |
| | PROLOGIS INC-REIT | 888 | 94 | ー | ー |
| | AMERICAN TOWER CORP-REIT | 2, 561 | 549 | ー | ー |
| | DIGITAL REALTY TRUST INC-REIT | 1, 536 | 238 | ー | ー |
| | VENTAS INC-REIT | 1, 305 | 89 | ー | ー |
| | ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITIES INC-REIT | ー | ー | 2, 718 | 196 |
| 小 計 | | 6, 290 | 971 | 2, 718 | 196 |

(注) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。
(注) 外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○株式売買比率

(2025年2月27日～2025年8月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|----------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 3, 312, 120千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 12, 901, 010千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0. 25 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月27日～2025年8月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2025年2月27日～2025年8月26日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細（2025年8月26日現在）

下記は、北米高配当株式マザーファンド全体(2,273,367千口)の内容です。

外国株式

| 銘 | 柄 | 期首(前期末) | 当 期 | | 業 種 等 | |
|---|---|---------|-----|-------|---------|------------------------|
| | | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | | 外貨建金額 | | 邦貨換算金額 |
| (アメリカ) | | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| ABBOTT LABORATORIES | | 98 | 85 | 1,124 | 165,474 | ヘルスケア機器・サービス |
| AMERICAN EXPRESS COMPANY | | 57 | 50 | 1,607 | 236,501 | 金融サービス |
| ACCENTURE PLC-CL A | | 11 | 11 | 295 | 43,558 | ソフトウェア・サービス |
| CHUBB LIMITED | | 20 | 18 | 506 | 74,464 | 保険 |
| CENCORA INC | | 18 | 18 | 541 | 79,676 | ヘルスケア機器・サービス |
| AIR PRODUCTS AND CHEMICALS INC | | 59 | 65 | 1,915 | 281,861 | 素材 |
| BECTON DICKINSON AND COMPANY | | 32 | 38 | 758 | 111,571 | ヘルスケア機器・サービス |
| BANK OF AMERICA CORP | | 581 | 581 | 2,876 | 423,294 | 銀行 |
| THE BANK OF NEW YORK MELLON CORPORATION | | 131 | 147 | 1,524 | 224,349 | 金融サービス |
| BRISTOL-MYERS SQUIBB COMPANY | | 279 | 231 | 1,089 | 160,309 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| TRUIST FINANCIAL CORPORATOIN | | 273 | — | — | — | 銀行 |
| COCA-COLA COMPANY | | 141 | 141 | 975 | 143,523 | 食品・飲料・タバコ |
| CHEVRON CORP | | 120 | 119 | 1,897 | 279,275 | エネルギー |
| CITIGROUP INC | | — | 82 | 780 | 114,889 | 銀行 |
| CAPITAL ONE FINANCIAL CORP | | 80 | 84 | 1,858 | 273,506 | 金融サービス |
| CORNING INCORPORATED | | 120 | 155 | 1,037 | 152,716 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| CVS HEALTH CORPORATION | | 190 | 193 | 1,374 | 202,249 | ヘルスケア機器・サービス |
| CONOCOPHILLIPS | | 187 | 202 | 1,985 | 292,113 | エネルギー |
| CMS ENERGY CORP | | 84 | 97 | 700 | 103,101 | 公益事業 |
| DOVER CORPORATION | | 75 | 75 | 1,363 | 200,689 | 資本財 |
| DEERE & COMPANY | | 35 | 35 | 1,720 | 253,236 | 資本財 |
| DOMINION ENERGY INC | | 182 | 198 | 1,193 | 175,574 | 公益事業 |
| EXXON MOBIL CORPORATION | | 95 | 22 | 247 | 36,455 | エネルギー |
| EOG RESOURCES INC | | 100 | 108 | 1,323 | 194,725 | エネルギー |
| EATON CORP PLC | | 48 | 51 | 1,795 | 264,281 | 資本財 |
| NEXTERA ENERGY INC | | 138 | 138 | 1,040 | 153,049 | 公益事業 |
| FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES | | — | 127 | 908 | 133,711 | 金融サービス |
| GENERAL DYNAMICS CORP | | 54 | 54 | 1,741 | 256,323 | 資本財 |
| THE GOLDMAN SACHS GROUP INC | | 19 | 18 | 1,343 | 197,762 | 金融サービス |
| THE HERSHEY COMPANY | | 27 | 4 | 83 | 12,337 | 食品・飲料・タバコ |
| HEWLETT PACKARD ENTERPRISE COMPANY | | 266 | 459 | 1,036 | 152,560 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| HONEYWELL INTERNATIONAL INC | | 45 | 14 | 322 | 47,463 | 資本財 |
| HOME DEPOT INC | | 35 | 37 | 1,531 | 225,410 | 一般消費財・サービス流通・小売り |
| INTL BUSINESS MACHINES CORP | | 18 | 15 | 378 | 55,705 | ソフトウェア・サービス |
| JOHNSON & JOHNSON | | 92 | 92 | 1,658 | 244,038 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| ELI LILLY AND COMPANY | | 4 | 7 | 534 | 78,687 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| LOWE'S COMPANIES INC | | 65 | 71 | 1,847 | 271,924 | 一般消費財・サービス流通・小売り |

| 銘柄 | | 期首(前期末) | 当 期 | | 業 種 等 | | |
|--|--------------|---------|-------|--------|------------|------------------------|--------|
| | | | 株 数 | 株 数 | | 評 価 額 | |
| | | | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 |
| (アメリカ) | | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | | |
| MCDONALD'S CORPORATION | | 51 | 51 | 1,621 | 238,562 | 消費者サービス | |
| MERCK & CO INC | | 64 | 115 | 983 | 144,699 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| MARSH & MCLENNAN COMPANIES INC | | 14 | — | — | — | 保険 | |
| MORGAN STANLEY | | 129 | 106 | 1,572 | 231,426 | 金融サービス | |
| MEDTRONIC PLC | | 81 | 77 | 708 | 104,320 | ヘルスケア機器・サービス | |
| NORTHROP GRUMMAN CORPORATION | | 8 | — | — | — | 資本財 | |
| NORFOLK SOUTHERN CORP | | 67 | 58 | 1,613 | 237,413 | 運輸 | |
| NIKE INC-CL B | | 31 | 88 | 699 | 102,933 | 耐久消費財・アパレル | |
| PNC FINANCIAL SERVICES GROUP INC | | 77 | 37 | 757 | 111,406 | 銀行 | |
| PROCTER & GAMBLE CO | | 78 | 84 | 1,319 | 194,172 | 家庭用品・パーソナル用品 | |
| PARKER HANNIFIN CORPORATION | | 14 | 13 | 1,008 | 148,396 | 資本財 | |
| PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP | | 75 | 66 | 552 | 81,368 | 公益事業 | |
| THE PROGRESSIVE CORPORATION | | 36 | 48 | 1,175 | 172,992 | 保険 | |
| PEPSICO INC | | 39 | 47 | 708 | 104,247 | 食品・飲料・タバコ | |
| QUEST DIAGNOSTICS INCORPORATED | | 20 | 27 | 484 | 71,276 | ヘルスケア機器・サービス | |
| REPUBLIC SERVICES INC | | 18 | 15 | 356 | 52,456 | 商業・専門サービス | |
| THE CHARLES SCHWAB CORPORATION | | 251 | 213 | 2,050 | 301,763 | 金融サービス | |
| 3M CO | | — | 71 | 1,117 | 164,420 | 資本財 | |
| THE TJX COMPANIES INC | | 104 | 97 | 1,318 | 194,077 | 一般消費財・サービス流通・小売り | |
| RTX CORPORATION | | 101 | 98 | 1,546 | 227,529 | 資本財 | |
| UNITED PARCEL SERVICE INC-CL B | | 75 | — | — | — | 運輸 | |
| UNITEDHEALTH GROUP INC | | 48 | 33 | 1,031 | 151,772 | ヘルスケア機器・サービス | |
| UNION PACIFIC CORP | | 53 | 71 | 1,594 | 234,713 | 運輸 | |
| VERIZON COMMUNICATIONS | | 137 | 160 | 711 | 104,727 | 電気通信サービス | |
| WALMART INC | | 116 | 116 | 1,122 | 165,127 | 生活必需品流通・小売り | |
| WELLS FARGO COMPANY | | 441 | 416 | 3,340 | 491,643 | 銀行 | |
| XCEL ENERGY INC | | 122 | 122 | 895 | 131,748 | 公益事業 | |
| YUM! BRANDS INC | | 37 | 37 | 551 | 81,169 | 消費者サービス | |
| ARTHUR J GALLAGHER & CO | | 33 | 37 | 1,113 | 163,914 | 保険 | |
| PHILIP MORRIS INTERNATIONAL | | 131 | 128 | 2,150 | 316,448 | 食品・飲料・タバコ | |
| PACKAGING CORPORATION OF AMERICA | | — | 23 | 507 | 74,612 | 素材 | |
| THE TRAVELERS COMPANIES INC | | 19 | 19 | 532 | 78,351 | 保険 | |
| ABBVIE INC | | 93 | 58 | 1,217 | 179,165 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| ARES MANAGEMENT CORP-A | | 59 | 53 | 959 | 141,238 | 金融サービス | |
| BLACKSTONE INC | | 72 | 59 | 1,014 | 149,337 | 金融サービス | |
| BLACKROCK FUNDING INC/DE | | 7 | 6 | 723 | 106,425 | 金融サービス | |
| THE CIGNA GROUP | | 30 | 38 | 1,152 | 169,603 | ヘルスケア機器・サービス | |
| APPLE INC | | 7 | 7 | 168 | 24,837 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| ANALOG DEVICES INC | | 69 | 60 | 1,536 | 226,127 | 半導体・半導体製造装置 | |
| COMCAST CORP-CL A | | 394 | 424 | 1,444 | 212,513 | メディア・娯楽 | |
| MONDELEZ INTERNATIONAL INC | | 101 | 141 | 875 | 128,883 | 食品・飲料・タバコ | |
| LAM RESEARCH CORPORATION | | 28 | 41 | 420 | 61,927 | 半導体・半導体製造装置 | |
| MICROSOFT CORP | | 35 | 38 | 1,939 | 285,473 | ソフトウェア・サービス | |
| MICROCHIP TECHNOLOGY INCORPORATED | | 75 | — | — | — | 半導体・半導体製造装置 | |
| NXP SEMICONDUCTORS NV | | 38 | 46 | 1,110 | 163,484 | 半導体・半導体製造装置 | |
| TEXAS INSTRUMENTS INC | | 66 | 71 | 1,463 | 215,356 | 半導体・半導体製造装置 | |
| CME GROUP INC | | 18 | 25 | 702 | 103,358 | 金融サービス | |
| SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS PUBLIC LIMIT | | 76 | 60 | 985 | 144,998 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| 合 計 | 株 数 ・ 金 額 | 7,460 | 7,482 | 91,783 | 13,506,803 | | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 81 | 80 | — | <94.5%> | | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の「>」内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 株数に一印がある場合は組入れなしを表します。

(注) () 内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

外国投資信託証券

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | |
|--|---------------|--------|-------|---------|-----|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | | 比 率 |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 口 | 口 | 千米ドル | 千円 | % |
| PROLOGIS INC-REIT | 5,416 | 6,304 | 703 | 103,549 | 0.7 |
| AMERICAN TOWER CORP-REIT | — | 2,561 | 540 | 79,566 | 0.6 |
| DIGITAL REALTY TRUST INC-REIT | 1,356 | 2,892 | 479 | 70,587 | 0.5 |
| VENTAS INC-REIT | 10,621 | 11,926 | 807 | 118,850 | 0.8 |
| ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITIES INC-REIT | 2,718 | — | — | — | — |
| AVALONBAY COMMUNITIES INC-REIT | 1,861 | 1,861 | 357 | 52,655 | 0.4 |
| 合 計 | 口 数 ・ 金 額 | 21,972 | 2,889 | 425,210 | |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 5 | — | <3.0%> | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 口数に一印がある場合は組入れなしを表します。

(注) ()内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

○投資信託財産の構成

(2025年8月26日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 株式 | 13,506,803 | 94.1 |
| 投資信託証券 | 425,210 | 3.0 |
| コール・ローン等、その他 | 425,495 | 2.9 |
| 投資信託財産総額 | 14,357,508 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(14,339,308千円)の投資信託財産総額(14,357,508千円)に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年8月26日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 14,496,487,341 |
| コール・ローン等 | 398,061,066 |
| 株式(評価額) | 13,506,803,513 |
| 投資信託証券(評価額) | 425,210,153 |
| 未収入金 | 153,509,723 |
| 未収配当金 | 12,902,714 |
| 未収利息 | 172 |
| (B) 負債 | 206,900,102 |
| 未払金 | 138,979,296 |
| 未払解約金 | 67,920,806 |
| (C) 純資産総額(A－B) | 14,289,587,239 |
| 元本 | 2,273,367,008 |
| 次期繰越損益金 | 12,016,220,231 |
| (D) 受益権総口数 | 2,273,367,008口 |
| 1万口当たり基準価額(C／D) | 62,856円 |

<注記事項>

| | |
|-----------|----------------|
| 期首元本額 | 2,321,859,153円 |
| 期中追加設定元本額 | 160,935,972円 |
| 期中一部解約元本額 | 209,428,117円 |

元本の内訳

| | |
|-------------------------------------|----------------|
| JPM北米高配当・成長株ファンド(為替ヘッジなし、3ヵ月決算型) | 1,294,701,880円 |
| JPM北米高配当・成長株ファンド(米ドル対円ヘッジあり、3ヵ月決算型) | 30,780,811円 |
| JPM北米高配当・成長株ファンド(為替ヘッジなし、年2回決算型) | 917,056,730円 |
| JPM北米高配当・成長株ファンド(米ドル対円ヘッジあり、年2回決算型) | 30,827,587円 |

○損益の状況 (2025年2月27日～2025年8月26日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-----------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 148,989,952 |
| 受取配当金 | 141,103,966 |
| 受取利息 | 7,045,534 |
| その他収益金 | 840,452 |
| (B) 有価証券売買損益 | 302,401,313 |
| 売買益 | 1,026,404,079 |
| 売買損 | △ 724,002,766 |
| (C) その他費用等 | △ 3,325,311 |
| (D) 当期損益金(A＋B＋C) | 448,065,954 |
| (E) 前期繰越損益金 | 11,820,318,536 |
| (F) 追加信託差損益金 | 788,746,607 |
| (G) 解約差損益金 | △ 1,040,910,866 |
| (H) 計(D＋E＋F＋G) | 12,016,220,231 |
| 次期繰越損益金(H) | 12,016,220,231 |

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

・2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款に所要の変更を行っております。